

議会の動き

第六回洞爺村議会臨時会

スクールの購入などを原案どおり可決

第六回洞爺村議会臨時会が、十一月十八日に開かれました。会期を一日と決めた後、職員の給与に関する条例の一部改正、スクールの購入などの議案五件が原案どおり可決承認されました。

条例の改正

▽議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

▽洞爺村長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例

▽教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

▽職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

以上の四件については、人

事院勧告及び他市町村の対応を総合的に判断し、村議会議員、村長等の期末手当の見直し、職員の給料月額、配偶者扶養手当、勤勉手当の見直しを行いました。

財産の取得

▽財産の取得について

新設される小学校へ通学するためのスクールバス一台の購入が認められました。

新規事業、合併の取り組み状況などを説明

秋の自治会長会議

十一月二十二日、ふれ愛センターにおいて秋の自治会長会議が行われました。

はじめに、菊地村長より挨拶があり、「国土交通省所管の街づくり交付金事業の採択がほぼ決定し、事業費は六億五千万円、平成十八年度から五年間の事業として行われる予定となっております。」また、「永年の懸案となっていた洞



表彰を受ける篠原第3自治会長

爺市街地区間の改良についても交通安全設備整備事業として、市街地湖側の歩道整備を来年度事業着工の予算化がされたと室蘭土木現業所より聞いております。」さらに、「道道洞爺蛇田線については提案型の陳情ということで膨大な資料をつくり、室蘭土木現業所、北海道に陳情いたしました。北海道、室蘭土木現業所出張所とともに、前向きに検討する。」との回答を頂くなど、合併後の洞爺地区活性化、振興に向けた主要事業について報告しました。

会議に先立ち、村長より、第三自治会の篠原和郎さんに對して、村の表彰規則に基づき、自治会長としての多年にわたる活動実績を称える感謝状が送られました。

会議では、村側から、主要工事の進捗状況、洞爺水の駅周辺街づくり交付金事業、蛇